

とにかく、なんでもいいから声を上げたいと思う。
じゃなきゃホントに生きられない。

処

凛

かりん

講演会

宮

あまみや

対談
高木佳世子

(北九州第一法律
事務所 弁護士)

格差×貧困×戦争

「生きづらさ」をフッとばせ!

雨宮処凛(あまみや・かりん)プロフィール

1975年、北海道生まれ。幼少期からイジメを受け、十代はリストカットと家出、ヴィジュアル系バンド追っかけに使い果たす。21歳の時、右翼団体に入会。愛国パンクバンドでボーカルとして活動。2000年、自伝「生き地獄天国」(太田出版)を出版、作家デビュー。以後、右は辞め、執筆活動に専念しながらも、北朝鮮、イラクへと渡航を繰り返す。「生きづらさ」「自殺」「戦場」を主にテーマとした小説、エッセイ多数。

現在は新自由主義の中、生活も職も心も不安定さに晒される人々(プレカリアート)の問題に取り組み、取材、執筆、運動中。非正規雇用を考えるアソシエーション「PAFF」会員、フリーター全般労働組合賛助会員、フリーター問題を考えるNPO「POSSE」会員、心身障害者パフォーマンス集団「こわれ者の祭典」名誉会長、ニート・ひきこもり・不登校のための「小説アカデミー」顧問。06年7月より「週刊金曜日」で書評委員をつとめる。

著書に「自殺のコスト」(太田出版)、「暴力恋愛」(講談社)「アトビーの女王」(太田出版)、「戦場へ行こう!〜雨宮処凛流・地球の歩き方〜」(講談社)、「EXIT」(新潮社)、「ともだち刑」(講談社)、「悪の枢軸を訪ねて」(幻冬舎)、「すごい生き方」(サンクチュアリ出版)など。

●主催 雨宮処凛講演会実行委員会

連絡先 長崎県平和運動センター 気付
長崎市桜町9-6 長崎地区労会館内
TEL: 095-823-7281
FAX: 095-825-8837
E-mail: kenn21_2007@mail.goo.ne.jp

●入場料●

一般1000円

高校生以下500円

2009 4/11(土)

13:30開場 14:00開演

長崎市平和会館

(長崎市平野町 原爆資料館隣)

私たちも「雨宮処凛講演会」への参加を呼びかけます。

元山寿恵子(活憲21ながさき)
福岡博孝(活憲21ながさき・弁護士)
吉田良尚(弁護士)
井田洋子(長崎大学教授)
舟越耿一(長崎大学教授)
上出恵子(活水女子大学教授)
渡邊 弘(活水女子大学教授)
大塚孝裕(長崎県労連労働相談センター)
葛西よう子(女性史研究者)
熊江雅子(YWCA)
篠崎年子(長崎県憲法を守る会)
中崎幸夫(長崎県平和運動センター)
西岡由香(漫画家)
平野忠司(長崎地区労)
平野伸人(長崎県被爆二世教職員の会)
横山宏章(北九州市立大学教授)
石井美保(ACROSS・高校生一万人書名OB・OG)
香田絵奈(ACROSS・高校生一万人書名OB・OG)